

## 1 園目標

げんきなこども

ともだちとたのしくあそべるこども

じぶんのおもいをひょうげんできるこども

## 2 今年度の主な取組内容や園児の様子

重点的な取組	状況
保育内容の充実	30年度からの移管先職員との合同保育開始に向け、職員全体で保育内容を振り返り、引き継いでほしい保育を話し合いました。描画活動では、講師の先生を招いて、職員全体で、学習をしました。集団作りについては、年長児クラスの姿を中心に討論を重ねました。28年度からの継続で「つくってたべよう」と食育に取り組みました。
保育の質の向上	保育内容プロジェクト会議を発足し、職員全体が学びとなるための課題を検討し、年齢ごとテーマを決めて、実践報告をしました。実践から、保育の指導、教材、視点などを学び、毎月の保育カリキュラム会議を充実しました。
安心・安全の保育	ヒヤリハット事案については全体での情報共有とともに、職員全体の教訓となるように毎週の定例の会議で報告をしあい、再発防止に努めました。毎月安全点検を提出し、危険箇所は速やかに修理を行いました。安全管理については引き続き取組が必要です。

## 3 今後の取組

重点的な取組	内容
合同保育	31年度民営化にむけ、30年度は、園児や保護者に安心してもらえるよう、両者での毎月の反省会や検討会議、また保護者と市と移管先の三者懇談会を積み重ねていきます。地域事業のニーズが高いので、地域事業についても引き継いでいきます。地域や関係機関の方との連携を図り、円滑に保護者や地域の方と信頼関係が育めるよう仲立ち等をしていきます。
保育内容の充実	藤白台保育園の大切にしてきた保育を全職員で確認していくこと、教材準備や環境を整え、一人ひとりの実践力を高めていくことを大切にしていきます。職員全体で藤白台保育園の保育を語り合い引き継ぐ努力をします。
職員集団の連携	30年度の課題である、臨時雇用員の方との園内研修を計画的に実施していきます。また、保育を引き継ぐためにも、職員同士がしっかり連携をとり、移管先職員とコミュニケーションを深めます。